

『公益事業研究』発刊についての変更

2018年6月11日  
公益事業学会 編集委員長 野村

I 執筆要項 別紙の通り変更する。

II 発行体制・号数

現状(～2017年度)

年度内3回	第1号	第2号	第3号
投稿締切り	3月末	7月末	11月末
発行	7月末	11月末	3月末

変更(2018年度～)

年度内2回	第1号	第2号
募集締切り	4月末	10月末
投稿締切り	5月末	11月末
査読・再査読	6月～7月	12月～1月
印刷	8月中	2月中
発行	9月末	3月末

III 投稿区分・頁数

現状(～2017年度)

巻頭言	—	1～2頁
①研究論文	理論、制度、実証、その他	8頁以内
②現況論文	理論、制度、実証、その他	8頁以内
③研究ノート	理論、制度、実証、その他	8頁以内
④その他	現況報告、資料紹介、業界通信	6頁以内
	書評	2頁以内
シンポジウム・講演録	全国大会、部会、政策研究会	—
彙報	投稿規定、著作物利用許諾契約書、学会規約(抜粋)	—
編集後記	編集委員の担当	—

変更(2018年度～)

巻頭言	編集委員長が会長と協議して決定	1～2頁
①研究論文	学術的な研究方法に基づくもの 理論、制度、実証、その他(査読あり)	8頁以内
②現況論文	学際的領域、実態調査に関するもの 理論、制度、実証、その他(査読あり)	8頁以内
③研究ノート	萌芽的研究として公表するもの 理論、制度、実証、その他(査読あり)	8頁以内
④その他	資料紹介・業界通信など(査読なし)	6頁以内
書評	編集委員会が適宜選択(査読なし)	2頁以内
編集後記	編集委員の担当	1頁

シンポジウム・講演録	テープ起こし後、HPに要約版を掲載、編集委員が担当
彙報	部会活動報告、投稿規定、著作物利用許諾契約書、学会規約(抜粋)をHPに掲載

IV 研究報告料(大会報告)・論文投稿料(部会報告・自由投稿)

現行

投稿区分	一般会員	学生会員
①全国大会報告に基づく投稿: 研究報告料＝論文投稿料	10,000円	5,000円
②部会報告に基づく投稿: 論文投稿時に支払い	10,000円	5,000円
③自由投稿: 論文投稿時に支払い	10,000円	5,000円

変更(2018年6月11日以降) 発刊の円滑化を図るため、研究報告料・論文投稿料を廃止する。

V 査読謝礼(図書カード)

現行 編集委員が事務局に依頼し、事務局長が査読者に図書カードを送付してきた。

変更(2018年6月11日以降) 学会員への配布は廃止する。非会員には図書カードを送付する。

以上。